



野外で楽しめる展覧会「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021」

公募アーティスト15組が決定!

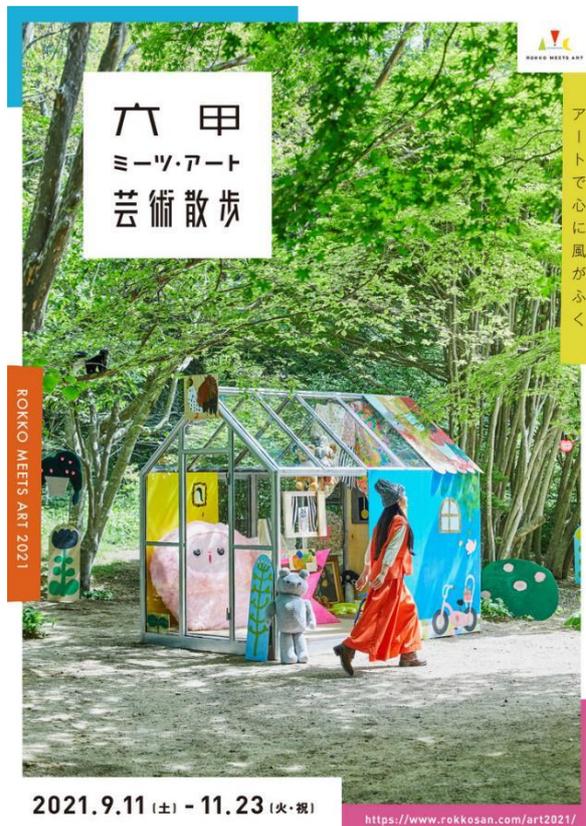
招待アーティストも
4組追加!

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社 100%出資)は、2021年9月11日(土)から11月23日(火・祝)まで現代アートの展覧会「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021」を開催します。本展は現代アート作品を通じ、六甲山の魅力を再発見してもらう事を大きなテーマにした展覧会で、これまでに総勢約400組を超えるアーティストが出展しました。

この度、下記の通り本展の公募アーティストが決定、また招待アーティスト4組が新たに加わりましたので発表いたします。

公募アーティストは2021年2月1日(月)～5月6日(木)の期間で募集し、昨年を上回る応募総数248点の作品プランが集まりました。5月19日(水)に実施された公募1次審査会で15組の公募アーティストが決まり、この後、作品プランを具体化し、8月下旬からの集中制作期間に現地での制作を行います。

※本展の詳しい開催概要は別紙をご参照ください。



Art work: 長井朋子《小さな家 The Little House》2021 ©Tomoko Nagai, Courtesy of Tomio Koyama Gallery/Photography: Akira Yamaguchi/Design: Akihiro Hama (KOBE DESIGN CENTER)

《公募アーティスト 15組 ※50音順》

イムラアヤコ、大木土木と…、勝川夏樹、キリコ、作田優希、佐々きみ菜、

しみずきみこ、清水千晶、高井碧、鐵羅佑、寺岡波瑠、中根千枝・内田結花、

藤田淑子、穂波梅太郎、三松拓真

資料に関するお問い合わせ先

六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021 事務局
六甲山観光株式会社 営業推進部

TEL:078-894-2210(平日9:00~18:00) / FAX:078-894-2088

《招待アーティスト 18組 ※50音順》

いいぬまひでき いわたにゆきこ かしまりえこ かわはらせつか きやつぶ とくていひえいりかつどうほうじん げいじゆつ けいかくかいぎ
 飯沼英樹、岩谷雪子、鹿嶋理英子、河原雪花、C.A.P.(特定非営利活動法人 芸術と計画会議)、
 ぎやらりー へろど さとうけいいち しょういんちゆうがっこう こうとうがっこう びじゆつぶ たかはしきょうた たばいも
 Galerie Herold、佐藤圭一、松蔭中学校・高等学校 美術部、高橋匡太、東芋、
 つちやたかし こすげい ちのじゆうろく ながいともしこ いけあさいゆうすけ たかやまなつき まついでい なむらやまごろう
 土谷享 (KOSUGE1-16)、長井朋子、パルナソスの池(浅井裕介・高山夏希・松井えり菜・村山悟郎)、
 びでおかふえ ほんのうげんた まえのまつもと めいわでんき
 Videokaffe、本濃研太、前野めり、松本かなこ、明和電機

(2021年6月30日現在)

アーティスト名：佐藤圭一

<経歴>

1966年東京都生まれ、東京都在住
 東京藝術大学大学院彫刻専攻修了

私の場合アイデアはいつも情景として頭の中に現れます。
 その情景を造形上の問題を解決しながら、設定に合わせ忠実に再現することが私の制作です。



佐藤圭一



「空を見てたら涙が出ちゃいました。」
 六甲ミーツ・アート芸術散歩 2017

アーティスト名：松蔭中学校・高等学校 美術部

<経歴>

1894年(学校創立年)結成

松蔭中学校・高等学校は神戸の地にある由緒正しい女子校です。放課後、美術室にはちょっと変わったメンバーが集まってきます。飛び道具を手に走りまわる者、美術室のお宝発掘に没頭する者、推し談議に花を咲かせる者・・・。そんな彼女たちの湧き出るエネルギーを有馬温泉に放ちます！部員に混じって暗躍するのは美術部顧問、宮崎宏康。



松蔭中学校・高等学校美術部



「六甲ハイ・チーズ！」
 六甲ミーツ・アート芸術散歩 2017

アーティスト名 : Galerie Herold
(ギャラリーヘロルド)

Galerie Heroldは、ドイツのブレーメン中央駅に隣接する、もと貨物施設を活用した現代芸術センター「グューターバンホフ(Güterbahnhof)」内にあるギャラリーです。彫刻、映画、絵画、建築、版画、写真など様々なジャンルの作家が200名以上活動しています。

Galerie Heroldは12名のアーティストが集まって、無償で自主的に運営しているプロデューサーギャラリーです。昨年、六甲ミーツ・アートに招待され、新型コロナの影響で来日はできませんでしたが、作品を輸送してC.A.P.のメンバーが彼らに代わってケーブル山上駅で作品を展示しました。



Galerie Herold



「景観ベンチ」マリオン・ポーゼン
六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2020

アーティスト名 : Videokaffe (ビデオカフェ)

Videokaffeは、自分の手を使うこと、発明の喜び、そして好奇心を大切にしています。フィンランドを拠点とし、北アメリカとヨーロッパの様々な場所にいる10人のアーティストによる共同ネットワークで、展覧会等を通して、ハンドクラフトとテクノロジーの接点を探究しています。ネットワークとビデオキャプチャーデバイスを使った「Screen Breach」という技術で、オンラインで共同作業を行いコラボレーションを行うことで、メンバーは、これからの制作スタイル、集団行動と個人の実践、作業におけるパフォーマンス的な面、探索と発見の手段としての遊び、などのテーマをめぐる活動をしています。



Videokaffe



「Screen Breach」

Art Teleported, CICA Museum, New York USA
制作年：2020.

◆六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021「前売鑑賞パスポート」の販売について

【期間】 2021年7月1日(木)～9月10日(金)

【販売場所】 イープラス、チケットぴあ、JTB電子チケット(PassMe!)、asoview!、じゃらんnet、ローソンチケット

【価格】 [前売パスポート] 大人(中学生以上)2,200円、小人(4歳～小学生)900円

※当日券は大人2,500円、小人1,000円

【前売パスポート+表六甲周遊乗車券】 大人(中学生以上)3,570円、小児(6歳から12歳の小学生)1,590円

※鑑賞パスポートと、六甲ケーブル往復と六甲山上バス2日間乗り放題(大人1,370円/小児690円)がセットになったお得なパスポートです。(六甲山上バスは2日間有効。ただし、ケーブルカー下り利用後は同じ券で六甲山上バスは利用できません。)

『六甲ミーツ・アート芸術散歩 2021』開催概要

【会期】 2021年9月11日(土)～11月23日(火・祝)

【開催時間】 10時～17時

※会場により営業時間が異なります。17時以降も鑑賞できる作品があります。

※会期中無休。ただしサイレンスリゾートのみ、9月13日(月)、27日(月)、10月の毎週月曜休業。

【会場】 六甲ケーブル(六甲ケーブル下駅・山上駅)、天覧台、六甲山サイレンスリゾート(旧六甲山ホテル)、記念碑台(六甲山ビジターセンター)、ROKKO 森の音ミュージアム※7月16日に六甲オルゴールミュージアムからリニューアル、六甲高山植物園、旧パルナツソスの休憩小屋、六甲ガーデンテラスエリア、自然体感展望台 六甲枝垂れ、六甲有馬ロープウェー 六甲山頂駅、グランドホテル 六甲スカイヴィラ、風の教会エリア

サテライト会場：有馬温泉エリア

※会場は変更になる可能性があります。

【料金】 有料会場をお得に巡ることができる「鑑賞パスポート」を販売

種類	販売期間	鑑賞パスポート代金	鑑賞パスポート代金+乗車券付
前売	2021年7月1日(木)～9月10日(金)	大人(2,200円) / 小人(900円)	大人(3,570円) / 小児(1,590円)
当日	2021年9月11日(土)～11月23日(火・祝)	大人(2,500円) / 小人(1,000円)	大人(3,870円) / 小児(1,690円)

※小人：4歳から小学生まで。小児：6歳から12歳の小学生。

※本チケットで有料会場(「六甲山サイレンスリゾート」※7月16日に六甲オルゴールミュージアムからリニューアル「ROKKO森の音ミュージアム」「六甲高山植物園」「旧パルナツソスの休憩小屋」「自然体感展望台 六甲枝垂れ」「風の教会エリア」)にそれぞれ会期中1回の入場(当日は再入場可)が可能です。

※e+ (イープラス)、チケットぴあ、JTB 電子チケット (PassMe!)、asoview!、じゃらん、ローソンチケットではお得な鑑賞パスポートを販売しています。

※【鑑賞パスポート代金 + 乗車券付】：鑑賞パスポートと、六甲ケーブル往復と六甲山上バス2日間乗り放題(大人1,370円/小児690円)がセットになったお得なパスポートです。(六甲山上バスは2日間有効。ただし、ケーブルカー下り利用後は同じ券で六甲山上バスは利用できません。)

※各施設に通常入場した場合大人3,710円、小人2,560円になるため大変お得なパスポートです。

【主催】 六甲山観光株式会社、阪神電気鉄道株式会社

【総合ディレクター/キュレーター】

高見澤清隆 六甲山観光株式会社 シニアディレクター

■会場とロケーション

「六甲ミーツ・アート芸術散歩」は、六甲山上の観光施設を主な会場としています。オープンエアで六甲山の自然とアート作品を楽しみながら、各施設それぞれの魅力もお楽しみいただけます。各会場は、六甲山上バス(路線バス：有料)の他、徒歩での移動も可能です。

■作品イメージ

六甲山の自然や景観とマッチした作品を各会場に展示予定です。



山城大督《Monitor Ball》ver. Rokko)
2020年 風の教会



中村萌《Grow in silence》
2020年 六甲山サイレンスリゾート



史枝《連なる思い》
2020年 六甲高山植物園

※2021年6月30日(水)現在の情報です。変更が生じた場合はwebサイト (<https://www.rokkosan.com/art2021/>) で発表します。新型コロナウイルス感染症の状況により変更する場合があります。